

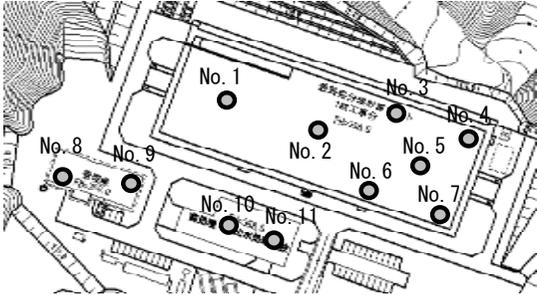
「設計図書等に対する質問書」の回答

No.	ページ箇所	質問内容	回答
17	工事設計書 536	建築工事、機械工事、電気工事のそれぞれの共通仮設費（率分）を算出する際に使用する「工種区分」をそれぞれ御教示ください。	工種区分は、工事名にとらわれることなく工事内容により主たる工種の該当する工種区分を選定しています。
18	工事設計書 537	現場管理費率計算時に使用する特殊製品の対象となる資材は、「循環型社会形成推進交付金交付取扱要領」の別表1の付表、及びⅢ・(3)に記載のあるものと考えてよいでしょうか？	お見込みのとおり。
19	設計書 P537	諸経費計算の中に「特殊製品費（別表参照）」と記されていますが別表とは、どちらの表でしょうか？ 土木特殊製品、建築特殊製品、機械特殊製品、電気特殊製品に該当する項目を御教示ください。	別表は、設計図書536ページの表です。特殊製品に含まれるものについては、環境省の「循環型社会形成推進交付金交付取扱要領」を参照してください。
20	設計書 P537 諸経費計算	【①現場管理費について】 “特殊製品費（別表参照）”の別表は何処に記載されていますか？記載が無い場合、特殊製品費に含まれるものをご教示ください。	別表は、設計図書536ページの表です。特殊製品に含まれるものについては、環境省の「循環型社会形成推進交付金交付取扱要領」を参照してください。
21	設計書 P537 諸経費計算	【①現場管理費について】 【②一般管理費の算定】 “現場管理費率”及び“一般管理費率”は土木工事の基準と考えてよろしいでしょうか？ご教示ください。	設計図書1389ページをご確認ください。本工事における諸経費（現場管理費・一般管理費）については、環境省の「循環型社会形成推進交付金交付取扱要領」に基づくものとしています。
22	設計書	土木工事の積算基準は“積算基準（平成24年7月）三重県県土整備部”を使用すればよろしいでしょうか？	三重県県土整備部が制定している積算基準を利用しており、設計時点における最新の基準を使用しています。

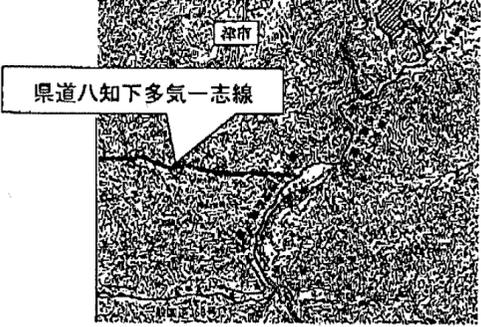
「設計図書等に対する質問書」の回答

No.	ページ箇所	質問内容	回答
23	設計書	建築工事の積算基準は“公共建築工事積算基準（平成23年度版）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修”を使用すればよろしいでしょうか？	国土交通省が定めている公共建築工事積算基準等を利用しており、設計時点における最新の基準を使用しています。
24	設計書	単価適用年月はH24年度の何月でしょうか？	単価については、設計時点における最新の単価を使用しています。
25	実施設計図 19, 21, 65, 66, 84	各頁で、鉄筋保護コンクリートの厚さが異なっています、正しい厚さをご提示下さい。	鉄筋保護コンクリートの厚さは、図面番号19の「コンクリートの材料区分詳細図」を参照して下さい。なお、図面番号84に記載した寸法は誤りですので削除します。
26	実施設計図	実施設計図（土木分）の特記仕様書、構造細目が有りません。被覆施設に準じると考えて宜しいですか？	設計図書1387ページ以降の特記仕様書に準じてください。また、津市工事請負契約約款、図面及び特記仕様書に定めのない事項については、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（平成24年7月）に準じてください。
27	工事設計書 15	土木工事純工事費で必要な、共通仮設費（率分）を算出する際に使用する「工種区分」を御教示ください。	工種区分は、工事名にとられることなく工事内容により主たる工種の該当する工種区分を選定しています。
28	数量計算書 P1136	「施設造成」運搬距離200mの残土 計98,500m <sup>3</sup> のうち進入道路へ56,540m <sup>3</sup> へ利用されますが、残りの41,960m <sup>3</sup> の処分先はどちらになるのでしょうかご教示願います。	「津市新最終処分場等施設整備に係る環境影響評価書」3-11ページ、第3章事業特性に関する情報、3.3対象事業の内容、3.3.4対象事業の内容に関する事項、(1)土地利用計画の概要、表3.3.4-1に記載する「造成区域（8.9ha）」の範囲内で利用してください。環境影響評価上この範囲外への搬出は想定していません。

「設計図書等に対する質問書」の回答

No.	ページ箇所	質問内容	回答
29	特記仕様書 P1389	第1節適用に諸経費（現場管理費・一般管理費）については環境省の「循環型社会形成推進交付金交付取扱要領」に基づく、とありますが、指定された資料に記載のある率分（現場管理費7.5%、一般管理費11.5%）を使用していると考えて宜しいでしょうか？	諸経費（現場管理費・一般管理費）は、環境省の「循環型社会形成推進交付金取扱要領」に基づき、現場管理費については純工事費の金額に応じた率を使用し、一般管理費については工事原価の金額に応じた率を使用しています。
30	特記仕様書 P1392	「底面地盤の支持力を確認するために平板載荷試験を行うこと」とありますが、確認すべき地盤の許容支持力の値（設計上必要な値）をご教示ください。	<p>No. 1、No. 2は500kN/m<sup>2</sup>以上                      No. 3、No. 4、No. 5、No. 6、No. 7は450kN/m<sup>2</sup>以上                      No. 8、No. 9は、150kN/m<sup>2</sup>以上                      No. 10、No. 11は、監督員との協議によるものとします。</p> 
31	特記仕様書 P1400	4 建築構造(2)貯留施設の構造設計条件の中で、4) 地盤改良工法等は変更しないこと。とありますが、これは、貯留施設基礎の発生砕石材による置換え（図面番号13で地盤改良工と明記）も含まれるのでしょうか？	含みます。

「設計図書等に対する質問書」の回答

No.	ページ箇所	質問内容	回答
32	特記仕様書 P1410	<p>下図に示す県道八知下多気一志線は工事用車両通行ルートに示されていないため、通行できませんか。それとも、ご指定の工事用車両通行ルートへ至る枝道と考えて宜しいですか。</p> 	<p>工事用車両の走行ルートは、「津市新最終処分場等施設整備に係る環境影響評価書」8.1-3頁の図8.1.1-1及び8.2-3頁の図8.2.1-1に示すルートとしています。ご質問のルートは、工事用車両通行ルートとはしていません。</p>
33	特記仕様書 P1392	<p>「貯留構造物底面等の軟弱地盤の置換土」とありますが、これは設計図(P120)防災調整池標準断面図の「碎石（発生材）置換工」のことも含んでおりますか。また、碎石置換土の設計土質定数（単位体積重量、粘着力、内部摩擦角）をお教えてください。</p>	<p>防災調整池の置換土は、設計土質定数を満たすものであれば、場内発生材に限るものではありません。 碎石置換土の設計土質定数は、単位体積重量<math>\gamma = 20\text{kN/m}^3</math>、粘着力<math>c = 0\text{kN/m}^2</math>、内部摩擦角<math>\phi = 35</math>度としています。</p>
34	特記仕様書 別紙3	<p>トンネル工事仮置場の詳細平面図（盛りたて形状のわかるもの）をいただけませんか。</p>	<p>「主要地方道一志美杉線（矢頭峠バイパス）道路改良（矢頭トンネル（仮称））工事」は、三重県発注工事ですので、本市では提示できません。</p>
35	進入道路工事实施設 設計図 図面番号：R-2	<p>進入道路工事の「計画平面図(2)」に示す「坂路」および「管理用道路」の利用者、用途、目的をご教示ください。</p>	<p>法定外道路（赤道）の機能確保が目的です。 また、進入道路横断管の管理用道路としての利用も見込みます。</p>
36	進入道路工事实施設 設計図 図面番号：R-22～ 24、R-27、28	<p>進入道路工事の置き換え土（盛土材）の材料に関する規定をご指示ください。また、設計土質定数（単位体積重量、粘着力、内部摩擦角）をお教えてください。</p>	<p>置換え土（盛土材）は、「主要地方道一志美杉線（矢頭峠バイパス）道路改良（矢頭峠トンネル（仮称））工事」からの発生土を利用してください。 設計土質定数は、単位体積重量<math>\gamma = 21\text{kN/m}^3</math>、粘着力<math>c = 0\text{kN/m}^2</math>、内部摩擦角<math>\phi = 35</math>度としています。</p>